

第2回「寒河江市学校施設整備計画」保護者向け説明会 質疑応答

会場：市民文化会館

日時：令和4年11月5日（土）14時00分から15時10分

参加人数：8名

出席者：教育長

学校教育課長（兼）学校再編整備室長

学校再編整備室 室長補佐（兼）係長

学校再編整備室 学校再編整備係主任

（学校教育課長）

事務局からお願いがございます。説明会の意図として、多くの方からご意見をいただきたいのでご発言をお願いします。小・中学校の検討案について、いろいろな面からご意見をお願いしたいと思います。質問からお受けしたいと思います。質問のある方よろしくをお願いします。

（発言者A）

質問ですが、資料21ページで中学校1校に統合した場合で、まちづくりの観点から連動しながら他の公共施設との複合施設を検討することができると、先ほど説明にもあったと思うのですが、他の公共施設というのはどういうものを考えているのか、今後になると思うのですが質問させてください。

（教育長）

他県の例ですと、保育所や幼稚園との複合化、図書館やこうしたホールであったり、陸上競技場などと複合施設を作っているところもあります。そうしたことも参考にしながら、寒河江市の公共施設も老朽化してきていることもありますので、今後検討していきたいと思っています。先ほどの説明にもありましたが、学校の行事のときに駐車場のスペースもある程度確保しなければならないと思いますが、複合化することで公共施設と両方で使える利点もあると思います。

（学校教育課長）

その他ございませんでしょうか。

（発言者B）

部活動に関してですが、土日は地域移行となってくると思いますが、いろんな部活動をやっている子がいるのですが、学校でやるのが多いと思うのですが、例えば、部活動をやりたくても離れていると、土日はスクールバスないと思いますので、親が乗せてこなくちゃいけないとかがあると思うのですが、親が土日は仕事だと、部活動に子どもたちが参加したくてもできないといったことが出てくると思うのですが、そのへんはどのようなお考えなのかお聞きしたいと思います。

す。

(教育長)

今おっしゃられたことは、今後どうしていくべきかいろいろと考えているところです。部活動については、国全体で改革に向けて新たな取り組みが始まっているところです。令和5年から令和7年度の間、それぞれの市町村でやれるような環境を整えて、令和8年度からは土日は外部での活動になっていく予定としています。例えば、子どもたちの活動を考えると、平日は学校で活動して、土曜日は地域のスポーツ少年団に加入しての活動などのパターンとか、平日は学校で活動するけども、土日はやらないというパターンとか、平日は自分の好きなことに時間を使うけど土曜日は体を動かすためにスポーツ少年団に入るとか、いろいろなパターンが出てくると思います。平日はバスケ部に入ってやって、野球も好きだから土曜日は野球クラブで活動するといったことも考えられると思います。そういうときに、やりたい子どもの活動場所が遠いときにどうするか、基本は今のところ自分で行くとか、保護者の方に送迎してもらおうとか、そういったことになるかなと思うのですが、おっしゃられたように保護者の方が送迎できないといった場合どう対応していくのか、今後考えていかななくてはいけないことだと思います。

(学校教育課長)

その他ございますか。

(発言者C)

中学校統合1校案、2校案とあると思うのですが、1度に2校作らなければならぬとか、段階を踏んでということもありえることなのではないでしょうか。人数の推移とかもあると思いますが、お聞きしたいです。

(教育長)

2校案の時に、1度に2校作るのは財政的にも厳しいと思います。いくらいくらと具体的な数字は申し上げられませんが、参考資料として、高畠中ができたときに4つの中学校が1つになりました。統合するときは、670人くらいの学校になりましたが、特別支援学級入れて、24クラスだったと思うのですが、そのときは50億円ちょっとかかりました。寒河江で例えば2校建設する場合は、高畠中よりもやや少ない人数ですので、1校あたりの経費は少し下がると思いますが、それでもかなりの金額が必要となるので、一度にというのはなかなか難しいかと思います。また、補助金の問題もありまして、統合して新しい学校を建設するときには、校舎については国から1/2の補助がでます。グラウンド等については、1/3の補助がでます。ただし、1校をそのまま新しく建設する場合には補助の部分が難しい状況です。老朽化して危険になっているとか、新築ではなくそこから10、20年使える寿命をのばす工事であれば1/3の補助がでるということになっています。そうしたことを考えると2校にするのは経費的にはかさむというのが現実的なところだと思います。

(学校教育課長)

その他ございますか。

(発言者D)

教育のことについてわからなくて、漠然とした質問ですが、高畠町は町じゃないですか。寒河江市は市だと思うので、そういうことに対して、1校にした場合、これから親になっていく人が寒河江市に住みたいとなったとき、1校しかない市に住みたいと思えるのかと思った。子どもが減ることに対して、どういう考えなのか、漠然とした質問なのですが。

(教育長)

ありがとうございます。子どもが減ることについては、その対策について寒河江市はがんばってきていると思います。例えば、18才未満の医療費の無償化、小中学校の給食費の無償化、幼稚園保育所等の副食費の補助ですとか、市としても力を入れてきたところですよ。例えば、国勢調査が5年間ごとありまして、2015年から2020年の5年間で、山形県内の市町村すべて人口が減ったのですが、県内全体では4.9%の減少だったのですが、寒河江は2.5%の減で、少ない方から五番目でした。そうした意味でいろんな面で子どもたちへの支援といいますか、子育て世代への支援をやっていながら、寒河江で子どもを育てていきたいなと考えてもらえるような政策は続けていくということだと思います。1校案だと中学校が1つしかないことになりませんが、逆にそこに資源を集中して、よりよい、子どもたちがワクワクするような環境、校舎といいますか、寒河江の学校すごいな、寒河江に住みたいなと言えるような学校を作っていきたいなと思っていますところですよ。

(発言者D)

この説明会は今後も何回か開催されるんですか、今回参加して人数の少なさにびっくりしている。言っても変わらないと思っているから参加者が少ないかわからないですが、説明会のあり方、何をどうとは具体的にはないのですが、保護者の方が興味持って参加できる環境があってもいいのかなと思いました。

(教育長)

おっしゃるとおりだと思います。10月にも、夜だけだと保護者の方は子どもさんの面倒をみたり、塾、習い事などもあるということで、保護者の方も地域の方も参加しやすいように、土日の日中も含めた説明会を、なるべく集まりやすい市内のいろんな場所で開催したのですが、保護者の方の参加が少ない状況でした。保育所等にも案内を持って行って、保護者の方にも配っていただきました。それでも少ない状況でした。その中で、保護者の方から、保護者向けの説明会を開催してほしいというご要望が何件かあったので、11月になって寒くなってきたので、寒くないようなところで、また感染症対策ということで換気もできて、離れて座れる文化会館で開催したところですよ。来週も夜に3回開催するのです

が、正直なところ、さくら連絡網で連絡した後も事前の申し込みなども少なかったもので、校長先生方にもお願いして学校からメールを出していただいたり、役員の方からも声がけしていただいたりしました。幼稚園や保育所の園長先生からも、保護者の方に声がけしていただきました。午前中は20名くらいの方に参加いただいたのですが、午後の説明会は学区フリーで参加しやすいようにしたのですが、参加者数が少なく申し訳ないと思っていますところですが、どうすればいいのかなと考えながら、午前中の説明会では、保護者の方から学校に来て説明してほしいなどの要望もありました。その方が保護者も参加しやすいしというご意見もありました。私たちも、学校の日程を調べたのですが、2学期は通知表配付も個人面談が多く、保護者の方が集まる機会がない状況でした。そういったこともあって、こういった形での説明会となりました。学校の方でこの日ならば保護者の方が集まれそうだとか、この計画に直接関わる小学校の1年生や2年生の保護者の方を中心に要望があれば出かけて行って説明したり、質問を受けたりという機会を作ることも考えたいと思います。

(発言者D)

ありがとうございます。

(学校教育課長)

その他ございますか。先ほど説明の中で中学校統合の検討案を出させていただきましたが、1校がいいとか2校がいいなどご意見ありましたらお願いしたいのですが、何かございませんか。

(発言者E)

午前中も参加しました。自分の学区の方のご意見を聞きたいと思い、午後は、学区がフリーだということで、他の学区の方の意見も聞けるかなと思って参加したのですが、こんなに参加者が少なくてびっくりしていて、1校案と2校案のどちらがいいのかというのは、話が大きすぎて決められないというか、いろんな意見、メリット・デメリットがどちらをとってもあると思うので、私がどうこうとは言えないですが、説明会に人が集まらないことが一番の問題かなと思っています。みんな自分の子どものことを考えているので関心がないわけではないと思うのですが、どういう風に発信していいのかわからないのかなと思います。一番初めの説明のときに決まっていることとして発表になっていたような気がするので、ここまで議会も通って、ここまで話が進んで、ロードマップも出来ているので、変わらないと思っている保護者の方も多いのかもしれない。何回か説明を聞きにきているのですが、なかなか意見が出てこない状況かと思っています。教育委員会だけでなく、寒河江市としてもどういう風に受けとめているのか、素朴な疑問としてあります。保護者の方に何でもいいから、1回でもいいから何かメールでもいいし、アンケートみたいなのを1度、1校案、2校案でしていますが、私に投げかけてくれたみたいにならうかどう思いますかと全体にアンケートをとるとか、スマホでのアンケートでもいいので、1回でも整備計画に参加したという保護者の方の気持ちがあって、そしてそこに、どこが一番不安に思っ

いるかを募って、そこに市なり教育委員会が何か策をだしてくださると自分も参加したなという実感があるといいのか、参加の少なさを改善して、みんなで考えて行く場になるといいかなと思っているのですが、まわりにも聞いたりするのですが、もう変わらないよねという言葉が多くて、そういう方をなかなか引き上げて、誘ってまで来られていないのですが、そこら辺で、これから子育てをしていく親の方、保護者の方に反映されるような、なにかないかなと、教育委員会もいろんな時間帯を設定して、説明して下さっているにも関わらず保護者に伝わっていかないなというのは、同じ子育てをしている身としては残念でもあり、どうにかならないかなとすごくもどかしい気持ちがあります。そこらへんをお願いします。

(教育長)

ありがとうございます。5月の説明会では、計画としてはこのように決まっていますと説明申し上げたわけですが、そうした私たちの言い方が悪かったのかもかもしれませんし、今回の地域説明会でも、いろいろなご意見を伺って、変更も含めて考えていきますということを伝えての説明会の開催についてご案内しています。ただ、なかなか集まってくださる人数が少ない状況です。今回は保護者の方向けですので、学校からも何回かメールを出していただいたり、役員の方をお願いしたり、声かけなどもお願いしてきたところでした。メール等での意見、質問も受け付けていて、QRコードで出してもらえれば、それにも答えていきたいと思っているのですが、メール等での意見等も少ない状況です。おっしゃられるように、保護者の方みんなで考えていきたいという姿勢は同じなのですが、なかなかそういった場を作れなくて申し訳なく思っているのですが、今後ともそういったことについて頑張っていきたいといえますか、対応していきたいと思えます。ありがとうございます。

(学校教育課長)

よろしいでしょうか。その他ございますか。以上で質疑応答を終わりたいと思えます。